

関連団体資料 6

(2020 年度)

団体名称	理窓知財クラブ (創立 - 年)		
代表者	産形 和央 / E-mail		
	卒業	1963 年	理 学部 化 学科
事務局	うぶかた特許事務所 / E-mail		
	卒業	- 年	- 学部 - 学科
団体構成	- (構成員 - 名)		
役員会等	開催 - 回/年	備考: -	
会費	会費 - 円/年	備考: -	
会報誌等	発行 - 回/年	備考: -	
団体活動の報告	<p>現在、東南アジア諸国を中心とした各国の技術レベルが向上し、日本企業が出願し公開公報で公開された技術などもろもろのものが、すぐに英語翻訳されて、これら諸国の企業が習得し、場合ではすぐに商業化されてしまうという実態があり、また化学分野に特化してみても技術優位は2年しかもたず、研究開発に二の足を踏む状態がずっと続いている。このため、経済産業省を含めた政府は、特許出願をするなという政策をとっているし、中小企業においても、東南アジア諸国に網羅的に出願をする資金がないなら特許出願をするなということになっている。</p> <p>さらに大企業にとってもオープン&クローズド戦略をできないし、さらにDXの問題もまったく進まない。このような状態から知財クラブとしても動きようがない状態です。</p>		
	(2020年度活動状況)		
	(2021年度活動計画)		